

轟・大野原地区地域コミュニティ運営協議会

# 事務局だより (第6号・平成27年11月)

発行：轟・大野原地区地域コミュニティセンター

事務局長 永末 辰次郎 (TEL: 0954-43-3256)

## 専門部会活動事業紹介

### ◎青少年育成部会

#### ○轟小周辺清掃活動(クリーン大作戦)



10月21日(水)に轟小全児童と、コミュニティ青少年育成部会員・環境整備部会員との合同による清掃活動を実施しました。

業務用と思われる消臭ガススプレーが投棄されており、その行為に児童達も当惑していました

#### ○轟小ボランティア、ミシン操作・活用指導事業



轟小5年生(エプロン制作)、6年生(ナップザック制作)に、ミシンの操作・活用指導に10月9日～11月2日までの日の内5日間、民生児童員、元民生児童員等の方3名にボランティア活動として指導をしていただきました。

## ◎地域づくり部会

○地域交流事業(コミュニティ・大野原小中学校・大野原小中 PTA 共催)・大野原ふるさとの集い  
10月24日(土)大野原小中学校体育館で開催



大相撲高砂親方(元大関朝潮関)の講演  
(人と同じことをしては進歩はない  
人一倍努力することが大切と講演された)



朝興貴関と小学生との交流相撲

## ◎健康福祉部会

○高齢者いきいき交流講演会



11月10日(火)上岩屋老人クラブを対象に、高齢者いきいき交流講演会を開催しました。  
元初代轟小学校長、元嬉野市教育委員の千葉淳己先生を講師として招き「まだ まだ これから」の  
テーマで講演していただきました。一般の人々の「老人観」は資料によると弱者・衰れ・暗いとな  
っているが、沢山の80歳代以上の方が高齢者大学等で学んでおられるし、健康状態の調査でも80歳  
以上の人で良い・まあ良い・普通の割合が67%となっており、一般の人々の老人に対するイメージと  
大分掛け離れている。「まだ・まだ・これから」明るく元気で好きな事をして、生きて行こうと  
講演されました。

